

ウクライナ・ローデン社

新製品ご注文書-プラキット-2022年5月



有限会社バウマン
TEL 03-6411-3414
FAX 03-6411-3413
info@baumann.co.jp
www.baumann.co.jp

★一部輸入品の為入荷が遅れる場合がございます。ご了承下さい。在庫品は随時出荷いたします。詳細は小社ホームページにてご紹介しています。

1/144スケール

表記価格は税抜き価格です。



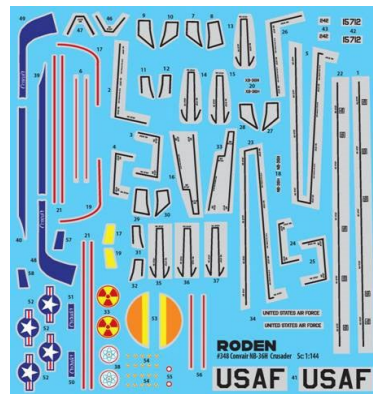
10,800円（税抜き）

機首形状が一般型とは大きく異なります。

新パーツ追加

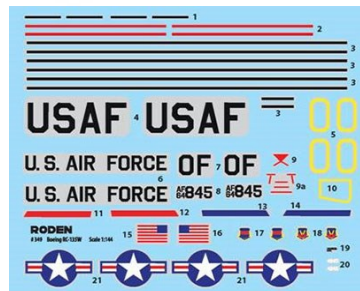
1/144スケール RE14348 米・コンベアNB-36Hクルセイダー原子力推進試験機

1950年代から60年代にかけて世界各国では原子力の利用について多くの研究が行なわれました。航空機に搭載すると航続力がほぼ無制限となると予想され、戦略爆撃機への搭載が試みられることになりました。1951年より開発が始められB-36の1機を改造、P-1型加圧水型原子炉を爆弾層に装備、機首は改造され放射線防護処置やコクピットのカプセル化などが施されました。NB-36Hでは原子炉は推進には使わず放射線の影響などを調べるのに使われました。1955年から57年にかけて47回の飛行試験が行なわれましたが墜落時のリスクの大きさなどから1958年に計画は中止され機体は解体されました。



原子力マーキングが凄みをかもし出します。

米軍で広く使われているKC-135空中給油機をベースにした特殊偵察機です。1965年にA/B型が新造され、また、給油機などからの改造などで運用が始まりました。運用中に電子機器などを追加などで形式名が変更されるなど長年に渡り使用されています。RC-135Vは1973年にRC-135Cから6機が改造されました。RC-135Wは1980年代初頭にRC-135Mから改造されました。V/W双方とも「リベット・ジョイント」の名称で通信波の傍受や発信源の追跡などを任務として、現在でも運用されています。



新金型

傍受装置を内蔵した機首部分は特異な形状です。また多くアンテナ類が装備されています。



1/144スケール RE14349 米・ボーイングRC-135V/Wリベットジョイント情報収集機

6,500円（税抜き）

画像	品番	スケール	価格-税抜	品名	ご発注数	JAN	コメント
	RE14348	1/144	10800	米・コンベアNB-36Hクルセイダー原子力推進試験機	NEW	4544032800420	ウクライナ・ローデン社 プラキット新製品7-8月入荷予定 原子力時代の夢の航空機
	RE14349	1/144	6500	米・ボーイングRC-135V/Wリベットジョイント情報収集機	NEW	4544032800437	ウクライナ・ローデン社 プラキット新製品7-8月入荷予定 情報収集用の特殊偵察機

ご帳合問屋様名

貴店名

発注締切: 月 日 ()
発送予定: 月 予定